



## 地域住民・大学生が世代を超えて200人集まる！ 学生企画！ネパールチャリティーフットサル大会開催

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長:川原俊明)の学生有志が、ネパールの子供達への継続的な支援を目的に、3月17日(日)にチャリティーフットサル大会を開催します。

本大会は、追手門学院大学の学生が2015年のネパール大地震への支援活動をきっかけに、継続的な支援を目指して、2017年2月に学生有志が集まりフットサルを活用したチャリティーイベントをスタートさせました。第1回大会は140名、第2回大会では160名と年々参加者を増やし、今年は200名を目標にイベントを拡大します。

募金などで直接的にお金を提供する「重く受け止め行動する支援」ではなく、スポーツを楽しむことを通じて「より多くの人に参加しやすい支援」を目指してフットサル大会への参加費を支援金とします。今回の大会で集まった支援金はネパールのバクタプール市にあるケアハウス「ネパール子供開発協会」の子ども達の生活の為の支援金となります。

### ▼前回大会の様子



1. 名称 第3回みんな集まれ!最大200人によるBIGフットサル大会  
- ネパールチャリティーフットサル大会 -
2. 日時 3月17日(日) 12:00-17:00
3. 会場 追手門学院大学 第一グラウンド  
大阪府茨木市西安威 2-1-15
4. 参加費 社会人1,000円、大学生・高校生500円、小・中学生100円
5. 参加予定 茨木市民、追手門学院大学に所属する学生
7. 試合形式 集まった参加者を子ども・大人混合の1チーム10人、計20チームに振り分け、20チームを6グループに振り分けリーグ戦を実施。各グループ上位2チームでトーナメント戦を行い優勝チームを決定。その後、社会人、大学生、キッズと世代毎のチーム編成でフレンドリーマッチも行う。